

南三陸町

震災復興計画の進捗状況

資料 1

● 復興へのあゆみの一枚

平成 27 年
3 月版



南三陸町志津川地区グラウンドデザイン 『上の山より志津川湾を望む』
(製作) 隈研喜建築都市設計事務所 Kengo Kuma & Associates

南三陸町 震災復興計画

絆
～未来への懸け橋～
一部抜粋



復興の基本理念

「自然・ひと・なりわいが紡ぐ
安らぎと賑わいのあるまち」
への創造的復興

南三陸町で再び生活することを願う
町民が安心と希望を持って、
復興に取り組めるよう、
町に関わる全ての方々の
力を結集して実現していきます。



計画期間 10 年間 (平成 23～32 年度)



H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
復興開始宣言	復興開始宣言	復興開始宣言	復興開始宣言	復興宣言	復興宣言	復興宣言	復興宣言	復興宣言	復興宣言
復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期
復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期
復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期	復興期



まち全般



伊里前地区低地部

住まい



完成した団地 (防災集団移転促進事業)



完成した災害公営住宅

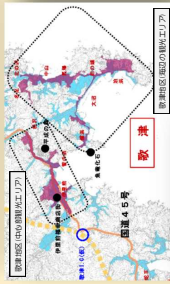
暮らし



なりわいと賑わい



南三陸町地方卸売市場 (本設)



観光エリア (観光地区区分)
 観光・商業ゾーン

※南三陸町「また来たい。また住みたい」
地味づくり観光推進計画概要図より抜粋

復興トピックス

- 伊里前地区低地部の残存構造物等の撤去工事に着手 [H27. 2. 1]
 ☆伊里前福幸商店街周辺について、賑わいの場再生に向けて実施する事業となる残存構造物等 (被災した住居跡の擁壁など) の撤去工事がはじまりました。
- 「南三陸復興ダコの会」が総務大臣賞団体表彰
 ～平成 26 年度ふるさとづくり大賞 [H27. 1. 1]
 ☆入谷地区を拠点に里山を核とした地域づくり (オクトパス君の制作・販売活動の事業化、手づくりセンター推進事業、酪農コミュニティ推進事業など) が高く評価されました。

- 11 団地の高台移転造成工事が完成 [H26. 9～27. 1]
 ☆1 月に鮎浜 (歌津) の造成工事が完了しました。
 ☆平成 26 年度は、9～12 月の間に既に 10 団地が完成しており、合計 11 団地 (161 戸) が完成しました。
 ☆平成 27 年 3 月までには、さらに 3 団地 (38 戸) が完成する予定で、平成 25 年度完成の 6 団地 (41 戸) と合わせて、20 団地 (240 戸) が完成となる見込みです。

- 町営柞沢復興住宅 (災害公営住宅) が完成 [H27. 1. 1]
 ☆1 月に歌津柞沢地区の復興住宅 (集合住宅 20 戸) が完成し、2 月 2 日 (月) から入居が始まりました。
 ☆平成 26 年度は、既に入谷地区と名足地区が完成 (8 月から入居開始) しており、合計で 3 地区 (104 戸) となりました。

- 戸倉地区子育て拠点施設の建設工事に着手 [H26. 11]
 ☆被災した保育所を高台に移転するため、建設工事に着手しました。
 ☆同一建物内には、子育て支援センター・放課後児童クラブを併設し、戸倉地区子育て拠点施設として運営します。

- シロザケふ化場 (小森) の建設工事に着手 [H26. 12]
 ☆震災後に半分程度に落ち込んでいたシロザケ放流数の回復を目指して、小森において、稚魚 500 万尾の生産が可能なる化場の建設工事に着手しました。

- 南三陸町地方卸売市場 (本設) の建設工事に着手 [H27. 1]
 ☆仮設施設で営業を再開していた南三陸町地方卸売市場は、本設の衛生管理型市場としての建設工事に着手しました。

- 南三陸町を「観光特区」に認定 [H26. 12]
 ☆12 月 17 日 (水)、南三陸町では、志津川・歌津・入谷・戸倉の約 360 ヘクタールを対象として、観光関連産業の復興を図る「観光特区」が認定されました。
 ☆特区内に立地する小売業や宿泊業などの観光関連業、再生可能エネルギー関連の事業所は、所得税、法人税、固定資産税などの減免措置を最長 5 年間受けられます。

【防災集団移転促進事業】 着手率 高台移転の ための団地造成	0 100 着手率 100%・・・計画 863 戸 (28 団地) / 着手 863 戸 (28 団地) 完成率 約 23%・・・完成 202 戸 (17 団地)
【災害公営住宅】 着手率 災害公営住宅 の整備	0 100 着手率 約 69%・・・計画 738 戸 (8 地区) / 着手 509 戸 (6 地区) 完成率 約 14%・・・完成 104 戸 (入谷地区・名足地区・枳沢地区)

暮らしに身近な公共施設の配置

【学校施設】 復旧率 町立小・中学校	0 100 復旧率 約 86%・・・学校数 7 校 / 災害復旧完了 6 校 ※平成 26 年 9 月 3 日 (水)、戸倉小学校起工式
【児童福祉施設】 復旧率 町立の保育施設	0 100 復旧率 約 75%・・・保育施設数 4 施設 / 災害復旧完了 3 施設 ※平成 26 年度、戸倉保育所は戸倉地区子育て支援拠点施設の一部として建設工事に着手
【コミュニティ施設】 運営率 公民館	0 100 本設での運営率 約 25%・・・公民館数 4 施設 / 本設での運営 1 施設

なりわいと賑わいの再生

【水産業の復興】 着手率 漁港 (町管理) の復旧工事	0 100 着手率 約 93%・・・災害査定箇所 116 箇所 / 契約執行箇所 108 箇所 完成率 約 36%・・・完成 42 箇所
【農業の復興】 着手率 農地の復旧工事	0 100 着手率 100%・・・復旧工事対象 224ha / 着手 224ha 完成率 約 33%・・・完成 73.5ha
【商工業の復興】 再開率 被災事業所の 営業再開 (継続)	0 100 営業再開 (継続) 率 約 55%・・・被災 473 事業所 / 再開 (継続) 262 事業所
【仮設施設による 再開率】 仮設施設による 再開数	0 100 再開率 約 55%・・・仮設施設数 86 事業所

ポータルで見る復旧・復興の状況

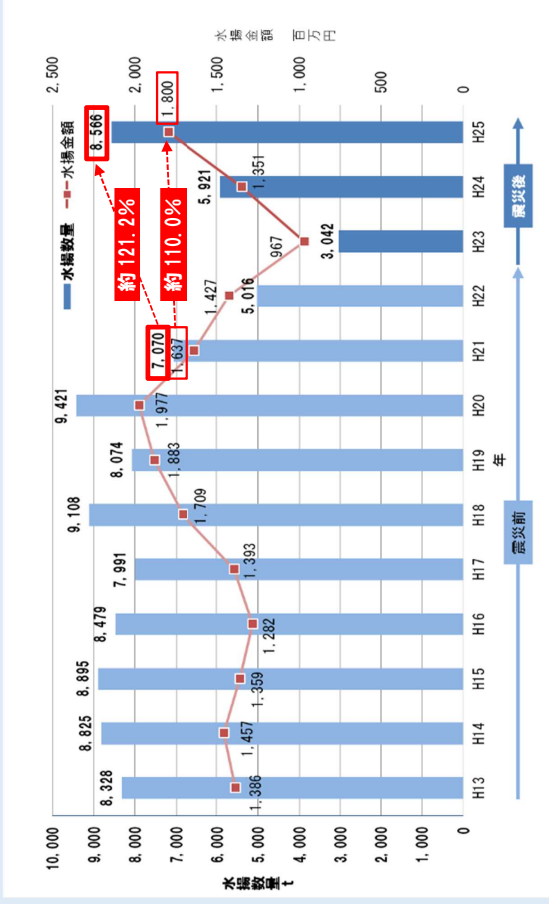
産業の概況



水産業

- 魚市場の水揚げ数量や水揚げ金額は、震災前の水準に回復しています。〔図 1〕
- 養殖取扱高は、平成 21 年度の約 41 億円に対して、平成 25 年度は約 25 億円 (震災前の約 61 パーセント) まで回復しています。

図 1. 魚市場の水揚げ数量・水揚げ金額



平成 23 年 10 月 24 日

■仮設魚市場の開設
(仮設魚市場緊急整備事業)

平成 24 年度～

■水産加工工場等施設整備事業
(被災企業の工場再建、町外からの新規立地等を支援)



～補助対象業者選定～

- 〔第 1 次公募〕平成 24 年 11 月 2 件★
- 〔第 2 次公募〕平成 25 年 9 月 1 件★
- 〔第 3 次公募〕平成 26 年 8 月 5 件

★：竣工済み



農業

○災害復旧申請面積 354 ヘクタールの農地のうち、復旧工事対象の 224 ヘクタールについて、工事が進められています。〔図2〕

図 2. 復旧対象となる農地

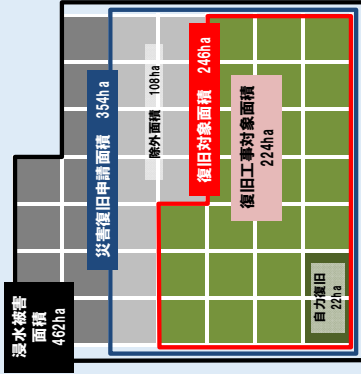
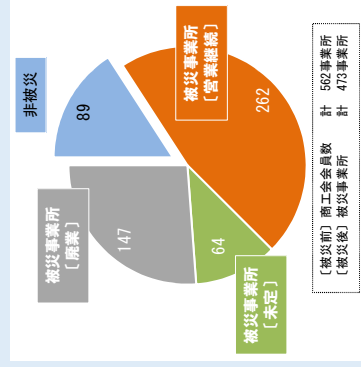


図 3. 事業所の状況



商工業

○商工会会員 562 事業所のうち 473 事業所が被災し、うち、262 事業所が営業再開（継続）しています。〔図3〕

A

「復興に向けて緊急対応すべき重点事項」の進捗状況

1 被災者の生活支援と自立生活への誘導

- (1) 自立に向けた生活支援
- (2) 仮設住宅における地域コミュニティの構築

現状



〔仮設住宅戸数〕 2,176 戸
町内 1,690 戸 (52 箇所)
町外 486 戸 (6 箇所)
〔入居戸数〕 1,704 戸
1,482 世帯 (4,230 人)

※平成 27 年 2 月 20 日現在



～主な事業の実施状況～

- 応急仮設住宅維持管理事業
- 災害援護資金貸付事業
- 心の健康づくり（心のケア）事業
- 生活支援員の配置
- 被災者生活支援センター運営委託事業
- コミュニティバス運行事業

2 ライフラインと河川堤防・護岸の仮復旧

- (1) ライフラインの早期復旧
- (2) 河川堤防と護岸の緊急的仮復旧

現状



〔港湾〕 100%着手済み
※県管理・町管理
〔町道〕 約 55%着手済み
被災 44 箇所中 24 箇所
〔河川〕 約 15%着手済み
被災 13 箇所中 2 箇所
※平成 27 年 3 月現在



～主な事業の実施状況～

- 〔平成 23 年度〕
- 上水道施設等整備事業
※応急復旧工事分
- 公共土木施設災害復旧事業
（河川・町道）
※災害査定を受けたものについて
施設復旧を実施
- 上水道施設等整備事業

3 災害廃棄物の処理

現状
〔がれき推計量〕 約 551 千 t（津波堆積物のぞく）
⇒進捗率 100%



～主な事業の実施状況～

- 〔平成 25 年度〕
- 災害廃棄物処理事業

4 消防・防災機能の早期回復

- (1) 消防・防災体制づくり
- (2) 消防・防災設備等の復旧

現状

〔防災行政無線システム〕
◇移動系親統制局一式 ⇒平成 24 年度完了
◇気象観測装置 3 局 ⇒平成 24 年度完了
◇測位観測装置及び映像監視装置 3 局
（名足、荒砥、長清水） ⇒平成 25 年度完了



～主な事業の実施状況～

- 防災行政無線の復旧整備事業
※震災で被災した本体システム等の整備
- 消防団再編成事業

5 雇用の確保

現状
〔有効求人倍率〕（気仙沼管内）
震災前 (H22) 0.50
震災直後 (H23. 5) 0.17 (H27. 01) 1.84
ピーク時 (H26. 12) 2.03 前月比 -0.19



～主な事業の実施状況～

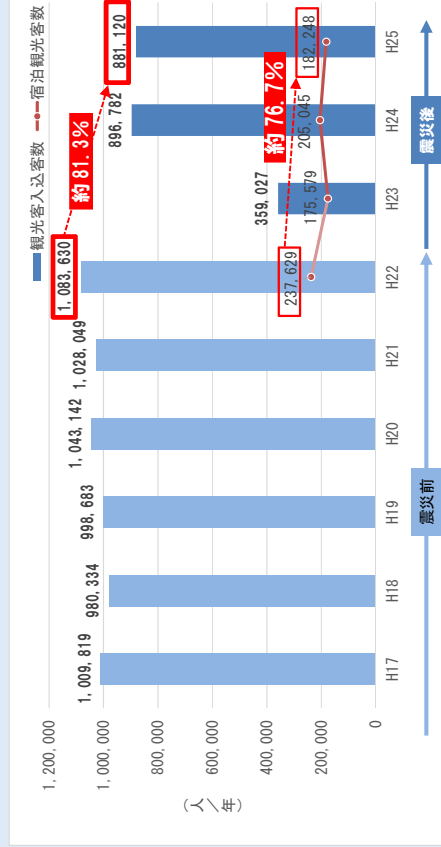
- 緊急雇用創出事業
- 無料職業紹介事業



観光業

○観光入込客数は、約 36 万人まで減りましたが、平成 24 年度は震災前の約 8 割程度まで回復し、ほぼ横ばいに推移しています。〔図4〕
宿泊者数は、ボランティアおよび復旧作業員などの減少により、7 割程度の回復に留まっています。

図 4. 観光入込客数・宿泊観光客数



南三陸町の人口

震災前(平成22年) 17,666人
 現在(平成27年) 14,081人

震災前から前月比 3,685人減 31人減

町内 3,464人(1,158世帯) 前月比 88人減
 町外 766人(324世帯) 前月比 27世帯減
 合計 4,230人(1,482世帯)

県内 449世帯(うち町内35世帯)
 県外 126世帯
 合計 575世帯

前月比 5世帯減

※出典：南三陸町の急激な人口減少(1471.2.20現在)
 ※出典：南三陸町被災者生活支援センター(1471.2.28現在)

目標1 安心して暮らし続けられるまちづくり

(1) 命を守る土地利用への転換
 (2) 地域コミュニティの再構築
 (3) 生命と財産を守る防災と減災のまちづくり
 (4) 防災・減災システムの整備
 (5) 命を守る交通ネットワークの整備
 (6) 災害に強い情報通信手段の確保と地域情報化の推進
 (7) 安心を実感できる保健・医療・福祉のまちづくり

現状

【防災集団移転促進事業】(計画：863戸/28団地)

地区	進捗率(進捗月数/完了までの月数)
歌津	86.8%
志津川	64.3%
高津川市街地	41.4%
戸倉	87.7%

～平成25年度～
 41戸/6団地竣工

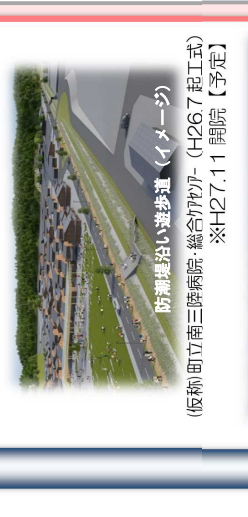
～平成26年度～
 161戸/11団地竣工

38戸/3団地竣工予定

(平成27年3月1日現在)

【まちづくりの動向】

H23 まちづくり協議会設立(伊里前、戸倉、志津川)
H24 BR T本格運行開始(H24.12)
H25 被災市街地復興土地回生事業(H25.10.16 事業認可)
 津波復興拠点市街地整備事業(H25.11.05 事業認可)
H26 志津川地区のランドサカイ(H26.5.26 報告会)



イメージバス

(仮称)町立南三陸病院・総合ケア- (H26.7起工式)
 ※H27.7.11 開院【予定】

H27 三陸縦貫自動車道開通①【予定】
 登米和IC～(仮称)志津川IC
H28 三陸縦貫自動車道開通②【予定】
 (仮称)志津川IC～(仮称)南三陸海岸IC
H29 三陸縦貫自動車道開通③【予定】
 (仮称)南三陸海岸IC～(仮称)歌津IC

完了

～主な事業の実施状況～

〔平成23年度〕
 水産業 仮設魚市場緊急整備事業
 〔平成24年度〕
 農業 農業用施設災害復旧事業
 林業 林業用施設災害復旧事業
 〔平成25年度〕
 水産業 シロサケの放流緊急整備事業
 農業 農地災害復旧事業
 農業 耕作放棄地再利用緊急対策事業
 農業 東日本大震災農業生産対策事業
 林業 森林災害対策支援事業

進行中

水産業 漁港施設等災害復旧事業
 水産業 水産加工場等施設整備事業
 水産業 養殖業・漁船漁業等再生支援事業
 水産業 シロサケの放流事業
 工業 シロサケの放流事業
 観光業 各種イベント開催(復興・物産・観光・異業種交流)

準備中

商工業 商店街形成支援事業

完了

産業の復旧

(1) 水産業 (2) 農業 (3) 林業
 (4) 商工業 (5) 観光

完了 完了した事業 進行中 工事や助成・支援、活動等が具体的に始まっている事業 準備中 構想や計画等の検討段階、実施の準備段階の事業

【水産業】魚市場水揚金額
 震災前：約16億円(H21年度)
 震災後：約18億円(H25年度)

【水産業】養殖取扱高
 震災前：約41億円(H21年度)
 震災後：約25億円(H25年度)

【農業】
 ◇復旧工事対象面積224ha
 →224ha 着手、73.5ha 完了
 ◇施設園芸は158棟のうち61棟が復旧済み

【商工業】
 ◇被災した473事業者のうち262事業者が営業継続(再開)
 ◇伊里前復旧商店街(H23.12)、南三陸さんさん商店街(H24.2)がオープン

【観光業】観光入込客数
 震災前：約108万人(H22)
 震災後：約36万人(H23)
 約88万人(H25)



完了

病院、学校、社会福祉施設の復旧と移動手段の確保

(1) 病院
 (2) 学校教育施設
 (3) 社会福祉施設

完了 完了した事業 進行中 工事や助成・支援、活動等が具体的に始まっている事業 準備中 構想や計画等の検討段階、実施の準備段階の事業

～主な事業の実施状況～

〔平成23年度〕
 ● 仮設診療所建設整備事業
 ● 被災文化財復旧整備事業
 ● 被災保育所等整備事業
 ● 介護サービス事業所・施設等復旧支援事業
 〔平成25年度〕
 ● 社会体育施設災害復旧整備事業

● 学校施設災害復旧整備事業(戸倉小学校)
 ● 社会教育施設整備事業
 ● 児童生徒・教職員こころのケア推進事業
 ● 社会福祉施設等復旧・整備事業
 ● 放課後児童健全育成事業

完了

行政機能の回復

〔平成23年度〕
 ● 役場仮庁舎整備事業
 〔平成25年度〕
 ● 総合行政ネットワーク(LGWAN)再構築事業

～主な事業の実施状況～

〔平成23年度〕
 ● 公共ネットワークシステム再整備事業
 ※各種住民向けサービス・システムの再整備、町外避難者支援等

完了

行政機能の回復

〔平成23年度〕
 ● 役場仮庁舎整備事業
 〔平成25年度〕
 ● 総合行政ネットワーク(LGWAN)再構築事業

～主な事業の実施状況～

〔平成23年度〕
 ● 公共ネットワークシステム再整備事業
 ※各種住民向けサービス・システムの再整備、町外避難者支援等

完了 完了した事業

進行中 工事や助成・支援、活動等が具体的に始まっている事業

準備中 構想や計画等の検討段階、実施の準備段階の事業

～主な事業の実施状況～

- 井戸マップ作成事業
〔平成23年度〕各家庭の井戸の所在確認、水質検査
- 地域防災計画の見直し
〔平成23年度〕計画見直し及び避難所・避難場所の指定
- 集落高台移転事業（防災集団移転促進事業）
〔平成23年度〕6団地（堺、長羽、荒砥、平磯、神浜、藤浜）

- 集落高台移転事業（防災集団移転促進事業）
〔平成23年度〕11団地（石浜・名足、名足保青園南、生活センター西、泊浜、館浜、奇木・葦の浜、西田・細浦、松崎、波伝石、津の宮合羽沢、津の宮原）



住宅建設が進む団地

- 災害復興公営住宅整備事業
〔平成23年度〕町倉入谷復興住宅、町倉名足復興住宅、町倉柗沢復興住宅

進行中 集落高台移転事業（防災集団移転促進事業）
災害復興公営住宅整備事業

進行中

- 志津川被災市街地整理事業（都市再生区域整理事業、津波復興拠点市街地整備事業）
- 防潮堤整備事業
- エネルギー等供給複層化の推進
- 被災地域交流拠点整備事業（地区集会所の整備・復旧）
- 自主防災組織育成事業
- 災害時要援護者支援体制構築事業（支え合いネットワーク事業）
- 地域消防力整備事業
- 地域公共交通再構築事業
- 新病院建設事業
- 保健センター整備
- 漁業資源防災機能強化事業
- 子育て支援拠点整備事業（戸倉地区子育て支援拠点施設）

準備中

- 松原公園総合運動公園災害復旧事業
- 役場庁舎（本庁舎・総合支所）建設事業
- 防災備蓄倉庫等整備事業
- 津波避難誘導標識設置事業
- ハリポット整備事業
- 道路防災震災対策事業（道路ストック総点検と橋梁等の改修）
- 介護施設整備事業
- 子育て支援拠点整備事業（南三陸町地域子育て支援センター）
（志津川地区・歌津地区子育て支援拠点施設）

目標2 自然と共生するまちづくり

- (1) 自然環境の保全
- (2) エコタウンへの挑戦
- (3) 生活衛生環境の保全
- (4) ふるさとを想い、復興を支える「人づくり」

現状

- 【水質検査】
 - ◇11河川（16地点）、7漁港（7地点）について、年4回実施
 - ◇下水道処理区では処理場を稼動し汚水処理を実施（伊里前地区2箇所の防集団地の汚水処理については、災害復旧事業により管渠接続計画中）
- 【自然環境活用センター】
 - ◇学習・交流施設として基本構想を策定
- 【再生可能エネルギー等導入】
 - ◇10施設申請（平成26年度事業として県が承認）
 - ◇一般廃棄物処理
 - ◇地域ハイオオマラス産業化整備事業実施計画候補者を決定、事業者と覚書締結（事業者において補助金申請）
 - ※平成27年度から一般廃棄物処理を委託
- 【防災教育】
 - ◇防災教育等策定委員会の立ち上げ
 - ◇防災マニュアル（教職員向け）が完成

進行中

～主な事業の実施状況～

- 河川、海域の水質検査事業
- 循環型社会形成推進交付金事業（浄化槽設置事業）
- 低炭素社会対応型浄化槽等集中導入事業
- 下水道処理区域内住宅等の高台移転に係る補助事業（下水道等受益者浄化槽設置工事補助事業）
- 住宅用太陽光発電導入支援対策補助事業
- 公共施設における再生可能エネルギー等導入事業
- 産業廃棄物不適正処理防止に向けた自治体間連携強化
- 埋蔵文化財発掘調査事業
- 芸術文化振興事業
- 中高一貫教育推進事業
- 災害教育の伝承、防災教育の推進
- 児童生徒通学手段緊急確保事業
- 学校施設環境改善事業
- おらほのまちづくり支援事業
- 豊かな体験活動推進事業

準備中

- 下水道整備事業（伊里前処理区）
- 都市公園事業（南三陸町震災復興祈念公園等）
- 自然環境活用センターの復旧整備事業
- 環境基本計画策定事業
- 一般廃棄物処理施設の整備検討
- 指定文化財等災害復旧支援事業
- 学校給食センター整備事業

完了 完了した事業

進行中 工事や助成・支援、活動等が具体的に始まっている事業

準備中 構想や計画等の検討段階、実施の準備段階の事業

～主な事業の実施状況～

- 井戸マップ作成事業
〔平成23年度〕各家庭の井戸の所在確認、水質検査
- 地域防災計画の見直し
〔平成23年度〕計画見直し及び避難所・避難場所の指定
- 集落高台移転事業（防災集団移転促進事業）
〔平成23年度〕6団地（堺、長羽、荒砥、平磯、神浜、藤浜）

- 集落高台移転事業（防災集団移転促進事業）
〔平成23年度〕11団地（石浜・名足、名足保青園南、生活センター西、泊浜、館浜、奇木・葦の浜、西田・細浦、松崎、波伝石、津の宮合羽沢、津の宮原）



住宅建設が進む団地

- 災害復興公営住宅整備事業
〔平成23年度〕町倉入谷復興住宅、町倉名足復興住宅、町倉柗沢復興住宅

進行中 集落高台移転事業（防災集団移転促進事業）
災害復興公営住宅整備事業

進行中

- 志津川被災市街地整理事業（都市再生区域整理事業、津波復興拠点市街地整備事業）
- 防潮堤整備事業
- エネルギー等供給複層化の推進
- 被災地域交流拠点整備事業（地区集会所の整備・復旧）
- 自主防災組織育成事業
- 災害時要援護者支援体制構築事業（支え合いネットワーク事業）
- 地域消防力整備事業
- 地域公共交通再構築事業
- 新病院建設事業
- 保健センター整備
- 漁業資源防災機能強化事業
- 子育て支援拠点整備事業（戸倉地区子育て支援拠点施設）

準備中

- 松原公園総合運動公園災害復旧事業
- 役場庁舎（本庁舎・総合支所）建設事業
- 防災備蓄倉庫等整備事業
- 津波避難誘導標識設置事業
- ハリポット整備事業
- 道路防災震災対策事業（道路ストック総点検と橋梁等の改修）
- 介護施設整備事業
- 子育て支援拠点整備事業（南三陸町地域子育て支援センター）
（志津川地区・歌津地区子育て支援拠点施設）

■高台移転造成工事（防災集団移転促進事業・災害公営住宅整備事業）の完成年度【予定】

※太字は完成済み（平成27年3月1日現在）

	H25	H26	H27	H28 (※1)
歌津	堺、長羽	田の浦、石浜、名足、名足保青園南、生活センター西、泊浜、館浜、奇木・葦の浜	柗沢、中学校上	
志津川市街地		東地区-東工区、東地区-北工区、西地区-西工区、清水		
志津川	荒砥、平磯、柗浜	西田・細浦		
戸倉	藤浜	西戸、波伝谷松崎、波伝谷、津の宮合羽沢、津の宮原、長清水	戸倉	

※1 東地区-西工区、西地区は平成27年度から、中央地区は平成28年度から順次、宅地引渡し開始

	H25	H26	H27 (※2)	H28 (※3)
災害公営住宅整備事業		入谷、名足、柗沢	伊里前戸倉	志津川東、志津川中央、志津川西

※2 伊里前、戸倉は平成28年度に入居開始予定

※3 志津川東・志津川西は平成28年度から順次入居開始予定、志津川中央は平成29年度に入居開始予定

目標3 なりわいと賑わいのまちづくり

- (1) 産業の再生・発展
- (2) 雇用の創出と交流人口の拡大

現状

- 【復興まちづくり協議会】
 - ◇志津川、伊里前、戸倉の3地区で支援
- 【持続可能な海・山づくり】
 - ◇森林認証（FSC認証）認定済み（H25.2）
 - ◇平成26年度から、首郡圏等での地域産品プロモーションを実施
- 【農山村地域復興基盤整備（区画整理）等のための事業】
 - ◇農地の生産基盤整備（区画整理）等のための事業認可申請済み（H25.2.1）
- 【観光・体験・交流促進事業】
 - ◇南三陸ポータルセンター（交流促進施設）がオープン（H25.8.1）
- 【卸売市場施設】
 - ◇本設の衛生管理型市場として建設工事に着手

完了

～主な事業の実施状況～

- 〔平成23年度〕
- 小型船舶共同化推進事業
- 栽培漁業関連復興支援事業
- 漁業養排水施設整備事業
- 農業用施設災害復旧事業
- 農業基盤復旧復興整備計画策定事業

進行中

- 復興まちづくり協議会運営支援事業
- 持続可能な海・山づくり事業
- 農山漁村地域復興基盤総合整備事業
- 被災地域農業復興総合支援事業
- 木質バイオマス活用推進事業
- 卸売市場施設復興事業
- シロザケら化場整備事業（小森ら化場）
- 観光・体験・交流促進事業
- 応援自治体やボランティア等との交流
- 起業支援補助金事業

準備中

- シロザケら化場整備事業
- 観光施設再生支援事業
- 道の駅（観光・物産館）整備事業